

■第8次上山市振興計画 中間アウトカム指標一覧

基本施策	目標	目標値 (R9年度)	R6年度 実績	R7年度 実績	基本施策 所管課	施 策	中間アウトカム指標（単位）	R6年度 実績	R7年度 実績	所管課
2－1 健康	「普段健康だと思う」市民の割合	100%	60.6%	62.7%	健康推進課	2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加年数(※4)(年) ※4 不健康期間の短縮分を意味する	男性0.1 女性0.2	男性-0.1 女性0.1	健康推進課
							健康教室参加者数(人)	30,034	28,503	
						2－1－2 地域医療体制の維持	上山市平日夜間急病診療機関及び休日診療受入医療機関数(機関)	27	28	健康推進課
							広域連携による休日夜間診療所数(箇所)	1	1	
2－2 スポーツ	「運動やスポーツをする・観る・支えることが好きと思う」市民の割合	100%	58.0%	55.8%	生涯学習課	2－2－1 生涯にわたるスポーツ活動の推進	市総合体育大会及び総合型地域スポーツクラブ開催事業参加者数(人)	1,802	2,511	生涯学習課
							公共スポーツ施設市民利用者数(人)	192,844	185,489	
						2－2－2 スポーツを通じた地域活性化の推進	地域の子ども達との交流事業参加者数(人)	177	55	生涯学習課
							蔵王坊平アスリートヴィレッジ市民利用者数(人)	1,808	1,328	
2－3 介護予防	平均要介護期間	0年	男性 1.3年 女性 3.1年	男性 1.4年 女性 3.0年	健康推進課	2－3－1 地域支援事業の充実	生活支援サポーター数(人)	10	57	健康推進課
							要介護認定率(%)	20.3	19.9	
2－4 公的医療保険	特定健康診査受診率	100%	50.0%	52.0%	健康推進課	2－4－1 国民健康保険等の適正な運営	特定健診受診勧奨者の受診率(%)	50	52	健康推進課
							ジェネリック医薬品利用率(%)	88	90	
2－5 地域福祉	「福祉について気軽に相談できる環境が整っている」と思う市民の割合	100%	32.7%	28.4%	福祉課	2－5－1 地域で支え合う社会の実現	民生委員・児童委員を対象とした研修会の参加者割合(%)	83	85	福祉課
							福祉関係大会等の参加者数(人)	230	270	
2－6 高齢者福祉	「いきがいをもって活動・交流している」と思う高齢者の割合	100%	60.3%	56.1%	福祉課	2－6－1 高齢者の生きがいと安心な暮らしの実現	高齢者サロン参加者数(人)	4,354	4,297	福祉課
							配食・見守りサービス利用者数(人)	89	81	

所属

健康推進課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつ
くります」
2-1 健康

施策

2-1-1 生涯を通じた健康づくりの推進

創生総合戦略

4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 疾病予防の推進 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 健康を支える環境づくりとこころの健康づくりの推進

方針

生涯を通じた健康づくりを推進していきます。

目標

1 疾病予防の推進

定期的に健康診査や各種検診が受けられるよう提供体制を整備し疾病の早期発見・重症化予防に取り組みます。健康診査結果データに基づき適時に介入し効果的な支援を行います。

また、感染症の予防啓発を行うとともに、今後も定期予防接種の接種率向上に向けた取組を行います。

2 健康を支える環境づくりの推進

ICTを活用したかみのやま健康ポイント事業を実施し、楽しく自然と健康づくりに取り組める環境づくりを推進します。さらに、健康づくりに関する啓発や健康教育・相談等を実施し、市民の健康意識の向上・主体的な健康づくりを支援します。

3 こころの健康づくりの推進

相談窓口の周知やこころの講演会などによる啓発事業、相談事業やこころの健康に関する人材育成などを行い、こころの健康づくりと自殺予防対策を実施していきます。

また、関係機関と連携しながら精神保健と自殺予防の包括的な地域ケアシステムの構築を目指します。

実績

1 疾病予防の推進

- (1) がん検診の意義及び必要性の普及啓発とあわせて、がん検診を受けやすい環境を整備しました。特に、がん検診の対象となる40歳の方を対象に、検診費用を無料とし、負担の軽減を図って受診しやすい環境を整えた結果、延べ119人が受診しました。また、新たに国民健康保険加入者以外の市民の方にも、高血圧や糖尿病、胃がんの原因の一つとされる食塩摂取量の検査を無料で実施し564人が受検しました。自身の食生活を見直し適塩生活からの疾病予防に取り組みました。

2 健康を支える環境づくりの推進

- (1) 楽しみながら継続して健康づくりに親しめるかみのやま健康ポイント事業を実施し、1,758人が自主的に健康づくりに取り組みました。定期的に学びや取組効果が実感できる測定会を行い参加者の取組意欲の向上、運動習慣の定着につながる仕掛けを行ったほか、測定会から得られたデータを活用し転倒予防、低栄養改善につながる支援を実施しました。さらに、地区会・地域団体等と連携し、居住地に近い場所で健康づくりを学び、実践できる機会を創出し、延べ28,503人に支援を行いました。また、新たに市公式LINEを活用し、健康情報を定期的に発信することで、自ら健康情報を取得しない「健康無関心層」への健康意識の向上に取り組みました。

3 こころの健康づくりの推進

(1) 困った時の相談窓口一覧の全戸配布や関係機関への配布、ホームページへの掲載などで広く周知を図りました。各相談事業や児童・生徒向けのSOS出し方研修、こころの講演会、企業向けのゲートキーパー養成講習会をととしてこころの健康に関する啓発や人材育成を図ることで、こころの健康づくりと自殺予防対策に取り組みました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加年数(※4) ※4 不健康期間の短縮分を意味する	年	男性0.1 女性0.2	男性-0.1 女性0.1	—	—
健康教室参加者数	人	30,034	28,503	—	—

指標の変化に対する分析

楽しく自主的に健康づくりに取り組める環境や学習の機会、取組成果を実感できる場を提供したことで、女性は健康意識が高まり、健康習慣が定着し、不健康期間の減少につながったと考えられます。一方、男性の不健康期間が増加した要因としては、健康教室への参加率の低さや、肥満・生活習慣病の増加が挙げられます。健康教室参加者数は、クマの出没多数により、毎日ウォーキングを中止したことにより減少しています。

目標の実現に向けた今後の取組

疾病予防のための検診体制の整備や、健康知識の普及啓発、健康づくりに取り組みやすい環境づくりを進めます。また、健康リスクの高い方には生活習慣改善を促す支援を継続します。新たに、主要な死亡原因となっている胃がん対策として、働き盛り世代を対象に胃がんリスク検査を実施するとともに、健康無関心層を含めた幅広い世代に向けて、生活習慣病予防につながる取組に係る各種情報発信を強化します。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	保健対策推進事業費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・01保健衛生総務費
施策	2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進			創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 疾病予防の推進 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 健康を支える環境づくりとこころの健康づくりの推進

事業概要

市民の健康維持・増進施策について協議を行い、地域の特性を活かした健康づくりや健康データに基づいた実効性の高い健康支援を実施します。

目的

市民の健康に関する情報を一元的に管理して効率化や効果的な事業を展開し、市民の健康寿命の延伸を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	市民の保健衛生が推進されている状態	各関係機関と市民の健康づくりに関する協議が行われ、健康増進計画が推進されている状態	各関係機関と健康増進計画の進捗状況の確認や今後の健康づくり施策について協議を行いました。
活動指標	上山市健康づくり推進協議会開催回数	1 回	1 回
事業費（千円）		9,871	9,041

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

健康づくりの成果や目標達成状況を検証し、関係機関と協議し健康課題解決に向けた実効性の高い事業を継続して実施してまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	地域精神保健事業費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・01保健衛生総務費
施策	2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進			創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 健康を支える環境づくりとこころの健康づくりの推進

事業概要

精神保健に関する相談や相談窓口の案内等を行い、こころの健康の保持増進を支援します。
自殺対策における取組として、対面型相談や若年層対策事業、普及啓発事業等を実施します。

目的

「こころの健康の維持増進」を支援し、「生きることの包括的な支援」を展開することで誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指すため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	市民がともに支え合いながら健康で心豊かに生活できる状態	自分自身の困り事が複雑化する前に、必要な相談につながるができる状態	困った時に相談できる窓口等の周知や、心の健康に関する普及啓発を行いました。
活動指標	こころの健康に関する普及啓発回数	10 回	23 回
	上山市自殺対策連絡協議会の開催回数	1 回	1 回
事業費（千円）		894	749

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

こころの健康に関して、多様な項目のリーフレットやパンフレットを活用し、周知啓発を行ったため回数が増えたものです。

目標の実現に向けた今後の取組

関係機関と連携しながら、困った時に相談できる窓口等の周知や相談事業、こころの健康に関する普及啓発などの自殺予防対策を推進していきます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	予防事業費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・02予防費・
施策	2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進			創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 疾病予防の推進

事業概要

令和7年10月から開始予定の新型コロナウイルスワクチンの定期接種を推進し、高齢者等の疾病予防や重症化予防を図ります。

目的

予防接種法等に基づき、新型コロナウイルス感染による高齢者等の重症化予防を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	適切な時期に接種できる状態	適切な時期に勧奨している状態	適切な時期に接種できるよう勧奨を行いました。
活動指標	乳幼児の定期予防接種勧奨回数	年4回	年4回
	高齢者肺炎球菌予防接種の通知回数	年2回	年2回
事業費（千円）		88,673	64,459

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

令和6年度でHPVキャッチアップ接種が終了し、未完了者を対象とした接種が経過措置として取られましたが、接種者が少なかったため、予防接種に係る委託料が減少しました。

目標の実現に向けた今後の取組

様々な予防接種に対して適切な時期に接種することができるように、接種勧奨を継続するとともに、関係機関とも連携し、接種体制を確保していきます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	保健センター管理費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・03保健衛生施設費
施策	2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進			創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 疾病予防の推進 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 健康を支える環境づくりとこころの健康づくりの推進

事業概要

利用者が安全で快適に保健センターを使用するための維持管理を行うとともに、古い設備、建物の不具合箇所を中心に改修を行います。

目的

市民に対し、健康相談や保健指導、健康診査、その他母子保健事業などの地域保健活動を安全かつ快適に実施するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標			
活動指標			
事業費（千円）		3,461	3,138

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

市民が安全に使用できるように、古い設備等の更新や建物等の改修を行いながら適正に管理していきます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	健康増進事業費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・05健康増進事業費
施策	2-1-1 生涯を通じた健康づくりの推進			創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 疾病予防の推進 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 健康を支える環境づくりとこころの健康づくりの推進

事業概要

健康増進法に基づき、市民の健康維持・疾病予防・栄養改善を目的に地域の特色を活かした健康づくり事業を実施します。

目的

市民の健康意識を高めるとともに、生活習慣病の発症及び重症化を予防し、健康維持・増進、健康寿命の延伸を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	生活習慣病が予防され、健康的な生活習慣の獲得、健康保持・増進が図られている状態	一定程度の市民が各種健康教室等への参加や自主的な健康づくり等を行っている状態。	健康ポイント事業を柱に自身の健康状態や取組成果の見える化の推進、生活習慣病予防に向けた各種健康づくり事業の実施、さらには健診結果に基づき生活習慣病予備軍を対象に発症・重症化予防に向けた個別支援を行い、健康的な生活習慣に繋がる取組を実施しました。
活動指標	健康ポイント事業と連動した教室等の開催回数	19 回	19 回
	毎日ウォーキング開催日数	359 日	209 日
	生活習慣病予防に関する教室開催回数	12 回	16 回
事業費（千円）		14,775	11,901

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

毎日ウォーキングは、クマの出没多数により、11月から中止していたため、開催日数が減となっています。また、生活習慣病予防に関する教室開催回数については、個別相談の充実や重症化予防対策の強化に取り組んだため増となっています。

目標の実現に向けた今後の取組

健康ポイント事業の新たな魅力を創出し、健康への関心が低い働き世代も効果的に取り込むため、誰もが参加しやすい環境を整え、実効性の高い健康教室を実施してまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	検診推進事業費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・05健康増進事業費
施策	2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進			創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 疾病予防の推進

事業概要

疾病の早期発見に向けた検診事業を実施します。

目的

無症状のうちに早期に疾病を発見し、適切な治療を行うことで生活習慣病による死亡を減少させ、健康寿命の延伸を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	適切に検診を受け、疾病の早期発見、早期治療がされている状態	一定程度の市民が各種検診を受診している状態	法定健診年齢（40歳）に達する前の20～39歳を対象とした健診に加え、がん検診では市独自の助成を実施し、健診の動機づけ、意識変容、行動変容につなげました。
活動指標	各種検診に関する周知回数	12 回	12 回
	精密検査受診勧奨回数	4 回	4 回
事業費（千円）		35,457	28,643

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

がん検診が推奨される適正年齢の方を対象に効果的な媒体・手法で、がん予防についての正しい知識の普及、がん検診の重要性、受診勧奨を強化してまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	後期高齢者特定健康診査等受託事業費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・06特定健康診査等受託事業費
施策	2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進			創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 疾病予防の推進

事業概要

後期高齢者の健康診査を実施します。

- 1 受診者数 2,000人
- 2 受診機関 やまがた健康推進機構、市内医療機関

目的

健康診査を実施し、病気の早期発見を図り、重症化を予防するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	健康診査受診者が増加している状態	後期高齢者が健康に関心を持つ状態	後期高齢者が健康に関心を持てるように受診勧奨しました。
活動指標	未受診者への受診勧奨回数	1 回	1 回
事業費（千円）		21,013	20,942

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、健康に関心を持ち、健康診査を受診していただけるよう、受診勧奨を継続し実施します。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	後期高齢者保健・介護予防一体的実施業務 受託事業費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・06特定健康診査等受託事業費
施策	2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進	創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 疾病予防の推進		

事業概要

山形県後期高齢者医療広域連合と市町村が協力して、後期高齢者の健康維持・フレイル予防に努める「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」に取り組めます。

目的

介護予防を行う介護保険担当と、住民の健康づくりを行う保健衛生部門と健康診断等を行う広域連合が連携し、後期高齢者の健康維持・フレイル予防を推進するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	後期高齢者の健康が維持されている状態	後期高齢者の健康が維持されている状態	後期高齢者の健康が維持されました。
活動指標	通いの場の開催回数	50 回	65 回
事業費（千円）		4,039	3,887

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

健康推進課に事業専任の医療専門職を配置し、きめ細やかな対応ができており、開催希望地区の申請が目標より多くなったため、開催回数が増加しました。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、高齢者が健康に関心を持ち、介護予防につながるよう、地域包括支援センターとも連携しながら、それぞれの地域で開催される通いの場に関してまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	市政戦略課	事業	上山型温泉クアオルト事業費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・05健康増進事業費
施策	2-1-1 生涯を通じた健康づくりの推進 5-1-1 健全な森林整備の推進			創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 健康を支える環境づくりとこころの健康づくりの推進

事業概要

恵まれた自然環境を活用し、市民の健康増進を目的に、認定コースやクアの道等の適正な維持管理など、年間を通して楽しく安全に健康づくりに取り組める環境の整備を推進します。

目的

クアオルト健康ウォーキングを中心に、地域資源を活かして市民が楽しく健康づくりに取り組める環境を整備し、市民及び市内事業者が本事業に積極的に関われるきっかけを作るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	市民や市内事業者が、クアオルトを正しく理解し、何らかの形で積極的に関わっている状態	市民や市内事業者が、クアオルトを正しく理解し、何らかの形で積極的に関わっている状態	市内の学校や市内事業者に対し、クアオルト健康ウォーキングや取組説明を中心にクアオルトを理解し、関われるきっかけを作ることができました。
活動指標	クアオルト講座開催回数	35 回	20 回
事業費（千円）		2,606	2,050

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

クアオルト講座開催回数及び事業費について、市内小・中学校や地区公民館、協定市内事業所を中心に活用しているものの、参加団体の固定化やクマの影響による中止があったことから乖離が生じました。

目標の実現に向けた今後の取組

市内事業所に対し、本市が勧める健康経営支援の取組と合わせ、クアオルト講座の活用について訪問による説明を行います。

所属

健康推進課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつ
くります」
2-1 健康

施策

2-1-2 地域医療体制の維持

創生総合戦略 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 地域医療体制の維持 市内医療体制と広域連携による医療体制の維持確保

方針

広域連携を図りながら、地域医療体制を維持していきます。

目標

1 市内医療体制の維持確保

上山市医師会及び救急告示病院の協力を得ながら平日夜間診療・日曜休日救急当番医、救急医療体制などを確保していきます。また、今後も山元地区の人が受診しやすい環境を守るため、引き続き山元診療所を開設します。また、市内への小児科等開設の可能性を検討していきます。

2 広域連携による医療体制の維持確保

山形連携中枢都市圏の連携事業として休日および夜間における診療体制の連携を今後も行っていくとともに、不足診療や医療機能の相互連携を村山二次保健医療圏の広域的連携で対応します。

実績

1 市内医療体制の維持確保

(1) 平日夜間診療および日曜休日救急当番医について、上山市医師会へ診療業務を委託し、通常診療時間外の急病時にも安心して診療が受けられるよう救急医療体制を確保するとともに、市報やホームページでお知らせし、日曜休日救急当番医に関しては新聞に当番医を掲載するなど広く周知しました。また、へき地医療として山元診療所を53日開設し診療を受けやすい環境づくりを行いました。

2 広域連携による医療体制の維持確保

(1) 山形連携中枢都市圏の連携事業として、山形市休日夜間診療所及び山形市歯科医師会休日救急歯科診療所による休日及び夜間における診療体制の充実を図るとともに、ホームページや市報で利用に関する普及啓発を行いました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
上山市平日夜間急病診療機関及び休日診療受入医療機関数	機関	27	28	—	—
広域連携による休日夜間診療所数	箇所	1	1	—	—

指標の変化に対する分析

これまで日曜休日救急当番業務のみを担っていた1医療機関が、新たに平日夜間診療業務も実施するようになったため1施設増となります。また、広域連携による休日夜間診療所数については、山形連携中枢都市圏の連携事業を継続したことにより昨年同様に維持することができました。

目標の実現に向けた今後の取組

平日夜間診療・日曜休日救急当番に係る診療業務委託や、山形連携中枢都市圏の連携事業を継続するとともに、不足診療科である小児科等の開設をはじめ、将来的な地域医療体制の維持・確保にむけて、関係機関と協議を行っていきます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	診療所運営費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・01保健衛生総務費
施策	2－1－2 地域医療体制の維持			創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 地域医療体制の維持 市内医療体制と広域連携による医療体制の維持確保

事業概要

山元診療所の管理・運営費であり、診療日時は毎週火曜日の午後2時～5時まで、年間53日開所しています。なお、診療業務は社会医療法人みゆき会病院へ委託して実施しており、本診療所は昭和32年に旧山元村が合併する際に設置を求めて設けられた施設です。

目的

医療機関に通院しにくい環境にある山元地区の高齢者が、診療を受けやすい環境をつくり、高齢者等の健康を守るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		2,596	2,255

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

地域で安心して生活できるよう、診療所を継続して開設していきます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	救急医療対策費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・01保健衛生総務費
施策	2－1－2 地域医療体制の維持			創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 地域医療体制の維持 市内医療体制と広域連携による医療体制の維持確保

事業概要

救急業務等の円滑な運営を図るため、関係機関、団体との連携を図りながら、夜間や休日など市民が安心して暮らせるための救急医療体制の充実を図ります。

目的

市民が安心して暮らせるよう、夜間や休日の急病時の初期対応が可能な一次医療体制を構築するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	市内医療機関の開業時間外の市民の急病に際し、一時救急を行う当番医体制が構築されている。	休日、平日夜間の当番医を開設している状態	休日、平日夜間の当番医を開設しました。
活動指標	休日当番医委託日数割合	100 %	100 %
	平日夜間当番医委託日数割合	100 %	100 %
事業費（千円）		49,683	49,666

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

平日夜間、日曜休日当番医を継続し、通常診療時間外でも急病時には診療が受けられる救急医療体制を維持していきます。

所属

生涯学習課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつ
くります」
2-2 スポーツ

施策

2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 子どものスポーツ活動の推進 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～
生涯にわたるスポーツ活動の推進 スポーツや健康づくりに親しむ機会の創出とスポーツ施設の環境整備

方針

生涯にわたり誰もが楽しめるスポーツ活動を推進します。

目標

1 誰もが生涯にわたるスポーツや健康づくりに親しむ機会の創出

市民一人ひとりが、生涯を通じて「する」「観る」「支える」スポーツや健康づくりに親しむことができる機会を提供します。

2 子どものスポーツ活動の推進

総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団および学校等の地域社会全体が連携・協働し、児童・生徒の体力向上とスポーツの楽しさや喜びを体験できるスポーツ環境の充実を図ります。また、競技力向上を目指すジュニア選手の育成・強化を支援します。

3 スポーツ施設の環境整備

市民の誰もが幅広くスポーツ活動を行うことができるよう、公共スポーツ施設等の改修および適正な管理運営に努めます。

実績

1 誰もが生涯にわたるスポーツや健康づくりに親しむ機会の創出

- (1) 「する」視点では、市民スポーツ教室や公民館出前スポーツ教室、市民スポーツフェスタ等を、総合型地域スポーツクラブへ業務委託して開催しました。
「観る」視点では、プロスポーツを応援する「市民応援デー」を、サッカー・バスケットボール・バレーボールの各競技で開催しました。また、「さ
さえる」視点では、スポーツ推進委員の定例会を年11回開催するとともに、県縦断駅伝、蔵王坊平クロスカントリー大会、ツール・ド・ラ・フランス大
会に参画し、市のスポーツイベントを推進しました。

2 子どものスポーツ活動の推進

- (1) 委託事業として、市民スポーツフェスタ内で部活動の地域展開に係る体験会を開催し、子どもたちがスポーツに触れる機会を創出しました。ま
た、2025東京世界陸上の事前合宿としてポーランド選手団が蔵王坊平アスリートヴィレッジで合宿した機会を活用し、「子ども夢クリニック」を開催す
ることで、将来につながる体験の機会を創出しました。

3 スポーツ施設の環境整備

- (1) 経年劣化に伴う市民球場スコアボードの改修工事をはじめ、体育文化センターアリーナの「舞台機構」および「観覧席」の改修工事等を実施しました。
また、市民プールの代替として南小学校のプールを1か月間開場し、利用者は1,248人となりました。

中間アウトカム指標	単位	令和 6 年度実績	令和 7 年度実績	令和 8 年度実績	令和 9 年度実績
市総合体育大会及び総合型地域スポーツクラブ開催事業参加者数	人	1, 802	2, 511	—	—
公共スポーツ施設市民利用者数	人	192, 844	185, 489	—	—

指標の変化に対する分析

市総合体育大会については、参加者数が前年から 2 割以上伸び1, 365名となりました。要因として、人気種目での参加者増が全体の伸びを押し上げたことが挙げられます。

総合型地域スポーツクラブによる市民スポーツ教室及び出前スポーツ教室については、102回から77回へ減少しましたが、広報・周知の強化が成果を挙げ 1 回あたりの参加者数が増加し、参加者数は816名から1, 146名へ増加しました。

利用者数について、体育施設全体の入込数は278, 886人から288, 791人へと増加した一方で、市民主催の行事が減少したことに伴い、市民利用者数は微減となりました。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、誰もが生涯にわたリスポーツや健康づくりに親しむ機会を創出するため、各種スポーツイベント等の企画をはじめ、市民がプロスポーツに関われる市町村応援デーや子ども夢クリニックを開催してまいります。

また、スポーツ推進委員会の定例会を通じて、各種スポーツイベントの開催や運営補助を推進してまいります。

スポーツ施設の環境整備については、安心・安全な施設運営のもと、利用者に体育施設を満足して利用していただけるよう、施設修繕計画に基づき、適切に設備の更新・修繕を行ってまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	保健体育総務費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・01保健体育総務費
施策	2－2－1 生涯にわたるスポーツ活動の推進			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 子どものスポーツ活動の推進 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 スポーツや健康づくりに親しむ機会の創出とスポーツ施設の環境整備

事業概要

スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員会を開催し地域スポーツの活性化を推進します。また、部活動地域移行に向けた検討を進めるため、総括コーディネーターを配置します。

目的

する・観る・支えるスポーツを推進するため、だれもがスポーツに親しめる機会や場を提供できるようにスポーツ推進審議会を開催し、提言や助言を計画や方向性に反映させ、効率的で効果的な事業を実施するため。また、スポーツ推進委員会及び部活動地域移行検討委員会において、地域スポーツの活性化を推進し、誰もがスポーツに親しむ機会の創出をし、また、子どもを取り巻く地域のスポーツ環境の充実を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	だれもがスポーツに親しめる機会や場を提供されている状態	スポーツ推進審議会等を開催している状態	スポーツ推進審議会等を開催し、スポーツにだれもが親しめる機会や場の提供を提供しました。
活動指標	スポーツ推進審議会の開催数	2 回	2 回
	スポーツ推進委員会の開催数	11 回	11 回
	部活動地域移行検討委員会開催数	2 回	2 回
事業費（千円）		8,711	7,527

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

スポーツ推進審議会やスポーツ推進委員会を開催し、だれもがスポーツに親しめる機会や場を提供してまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	スポーツ振興事業費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・02体育振興費
施策	2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 子どものスポーツ活動の推進 2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ スポーツを通じた地域活性化の推進 スポーツを通じた交流の促進

事業概要

各団体に委託や補助を行い、スポーツに親しむ機会の創出や競技力向上のための大会を開催します。

目的

市民がスポーツに親しむことのできる機会を提供するとともにジュニア期からトップレベルに至る競技力向上のためのスポーツ環境の整備を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できるよう機会の提供と環境整備を行いました。
活動指標	市総合体育大会開催回数	1 回	1 回
事業費（千円）		21,469	21,236

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

各種大会について、適切に負担金・補助金を交付して支援し、市内のスポーツイベントを盛り上げていきます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	スポーツ団体等育成費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・02体育振興費
施策	2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 子どものスポーツ活動の推進 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 スポーツや健康づくりに親しむ機会の創出とスポーツ施設の環境整備 2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ スポーツを通じた地域活性化の推進 スポーツを通じた交流の促進

事業概要

スポーツ振興の推進及びスポーツ団体等の育成を図ります。

目的

大会参加者、ボランティア、応援者、その他関係者が一体的に共有できるスポーツイベント等を通して、スポーツも観光資源の一つととらえ交流人口の増加を図り、地域づくりを目指すため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	スポーツ団体を支援し、それぞれの団体の活動が推進されている状態	スポーツ団体を支援し、それぞれの活動が推進されている状態	スポーツ団体の支援に努め、専門部会及び指導者研修会を開催しスポーツインテグリティ（誠実性、健全性、高潔性）の確保に努めました。
活動指標	専門部会開催回数	1 回	1 回
	広報誌発行回数	2 回	2 回
事業費（千円）		9,557	8,357

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

今後もスポーツ団体を継続的に支援し、各専門部会や指導者研修会を行いながら、スポーツ活動における安心・安全の確保に努めてまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	体育施設費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・03体育施設費
施策	2－2－1 生涯にわたるスポーツ活動の推進			創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 スポーツや健康づくりに親しむ機会の創出とスポーツ施設の環境整備

事業概要

市内公共スポーツ施設の改修や適正な管理運営をすることにより、地域のスポーツ施設の充実を図ります。

目的

障がいの有無にかかわらず全ての市民が安心してスポーツ活動を行えるよう、公共スポーツ施設の改修や適正な管理運営をすることにより、地域のスポーツ施設の充実を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標			
活動指標			
事業費（千円）		209,935	188,660

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

公共施設総合管理計画に沿いながら、施設の維持・管理に努め、スポーツ活動の充実を図ります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	蔵王坊平アスリートヴィレッジ事業費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・04蔵王坊平アスリートヴィレッジ費
施策	2－2－1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2－2－2 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ スポーツを通じた地域活性化の推進 蔵王坊平アスリートヴィレッジ整備構想の推進

事業概要

- 1 蔵王坊平アスリートヴィレッジ開発整備に係る課題の調査、研究を行うとともに、関係機関、団体等との連携を図り、もって計画構想を推進し、地域経済の活性化への貢献を目指します。
- 2 ZAOたいらぐら、クロスカントリーコース、グリーングラウンド、猿倉イベントパークなどの蔵王坊平アスリートヴィレッジを適正に管理・運営するとともに、合宿性の利便性向上のため必要な備品を整備します。

目的

- 1 ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設（高地トレーニング）施設として指定を継続させながら、リハビリ施設を加えた蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設の利用促進や2025年東京世界陸上競技選手権大会等の国際大会の事前合宿誘致に取り組むことにより、本市におけるスポーツツーリズムとして交流人口の拡大及び市の競技力向上ひいては日本の国際競技力向上に寄与するため。
- 2 蔵王坊平アスリートヴィレッジを適正に管理・運営し、本市におけるスポーツツーリズムとしての交流人口拡大及び市の競技力向上ひいては日本の国際競技力向上に寄与するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点（高地トレーニング）施設として指定が継続され、ジュニアからトップアスリートまで幅広く利用されている状態 蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設が適正に管理運営され、幅広く右肩上がりで利用されている状態	N T C指定が継続され、合宿補助金が活用されている状態 蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設が適正に管理運営され、利用されている状態	N T C指定がロスアンゼルスオリンピックまで指定継続され、合宿補助金が活用されました。 蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設を適正に管理運営しました。
活動指標	中央競技団体を含めた合宿誘致活動	2 回	2 回
事業費（千円）		47,213	45,944

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、施設の適正な管理運営に努め、国際的にも認められる施設を目指します。

所属

生涯学習課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつ
くります」
2-2 スポーツ

施策

2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略

2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ スポーツを通じた地域活性化の推進 スポーツを通じた交流の促進 2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ スポーツを通じた地域活性化の推進 蔵王坊平アスリートヴィレッジ整備構想の推進

方針

スポーツを通じた地域活性化を推進します。

目標

1 スポーツを通じた交流の促進

市民がスポーツを通して交流を深め、相互に連携を図り活動することは、地域に一体感を生み出します。そのため、各種大会やスポーツイベント等の開催を通して交流人口の拡大を図ります。また、合宿、スポーツイベントで訪れるトップアスリートとの交流の機会を設け、選手のレベルアップにつなげるなど地域スポーツの振興を図ります。

2 蔵王坊平アスリートヴィレッジ整備構想の推進

施設の利用促進を図り、アスリートの育成とスポーツを通じた地域経済活性化への貢献を目指すとともに、T O K Y O 2020オリンピック・パラリンピックの事前合宿受入のノウハウを基に、2025世界陸上東京大会などでの海外からの事前合宿受入を積極的に取り組み、国際的にも利用してもらえる施設を目指します。

実績

1 スポーツを通じた交流の促進

(1) 市民がスポーツを通じて交流を深められるよう、蔵王坊平クロスカントリー大会やツール・ド・ラ・フランス大会などを開催しました。また、ツール・ド・ラ・フランス大会では、持続可能な大会運営の観点から昨年度に引き続き「ライドアラウンド形式」を採用するとともに、参加者の満足度向上を図るため「フリーライド」による1 d a y イベントを実施し延べ390名の参加登録がありました。

2 蔵王坊平アスリートヴィレッジ整備構想の推進

(1) 蔵王坊平アスリートヴィレッジ事業では、新たな利用促進を図るため、N T C対象者以外の方も広く医・科学サポートを受けられるよう、補助事業を活用し、効果的な準高地トレーニングを行える環境づくりに努めた結果、18団体の利用がありました。また、トップアスリートとの交流事業では、2025東京世界陸上の事前合宿として来訪したポーランド選手団の選手等を招き、「夢クリニック」を開催しました。子どもたちにとって、スポーツの楽しさを感じるとともに、大きな夢や希望を育む機会となりました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
地域の子ども達との交流事業参加者数	人	177	55	—	—
蔵王防平アスリートヴィレッジ市民利用者数	人	1,808	1,328	—	—

指標の変化に対する分析

トップアスリートと地域の子どもたちとの交流事業については、インフルエンザ等による学校閉鎖もあり、昨年度の実績値に届かない結果となりました。また、アスリートヴィレッジの市民利用者数についても、全国的なクマ被害への懸念などから減少する結果となりました。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、様々なスポーツ大会等を通じて関係人口の拡大を図るとともに、蔵王坊平アスリートヴィレッジを国内外を問わず国際的にも認められる施設として、より一層充実させられるよう、関係団体等との連携を強化してまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	スポーツ振興事業費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・02体育振興費
施策	2－2－1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2－2－2 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 子どものスポーツ活動の推進 2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ スポーツを通じた地域活性化の推進 スポーツを通じた交流の促進

事業概要

各団体に委託や補助を行い、スポーツに親しむ機会の創出や競技力向上のための大会を開催します。

目的

市民がスポーツに親しむことのできる機会を提供するとともにジュニア期からトップレベルに至る競技力向上のためのスポーツ環境の整備を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できるよう機会の提供と環境整備を行いました。
活動指標	市総合体育大会開催回数	1 回	1 回
事業費（千円）		21,469	21,236

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

各種大会について、適切に負担金・補助金を交付して支援し、市内のスポーツイベントを盛り上げていきます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	スポーツ団体等育成費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・02体育振興費
施策	2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 子どものスポーツ活動の推進 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 スポーツや健康づくりに親しむ機会の創出とスポーツ施設の環境整備 2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ スポーツを通じた地域活性化の推進 スポーツを通じた交流の促進

事業概要

スポーツ振興の推進及びスポーツ団体等の育成を図ります。

目的

大会参加者、ボランティア、応援者、その他関係者が一体的に共有できるスポーツイベント等を通して、スポーツも観光資源の一つととらえ交流人口の増加を図り、地域づくりを目指すため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	スポーツ団体を支援し、それぞれの団体の活動が推進されている状態	スポーツ団体を支援し、それぞれの活動が推進されている状態	スポーツ団体の支援に努め、専門部会及び指導者研修会を開催しスポーツインテグリティ（誠実性、健全性、高潔性）の確保に努めました。
活動指標	専門部会開催回数	1 回	1 回
	広報誌発行回数	2 回	2 回
事業費（千円）		9,557	8,357

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

今後もスポーツ団体を継続的に支援し、各専門部会や指導者研修会を行いながら、スポーツ活動における安心・安全の確保に努めてまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	蔵王坊平アスリートヴィレッジ事業費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・04蔵王坊平アスリートヴィレッジ費
施策	2－2－1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2－2－2 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ スポーツを通じた地域活性化の推進 蔵王坊平アスリートヴィレッジ整備構想の推進

事業概要

- 蔵王坊平アスリートヴィレッジ開発整備に係る課題の調査、研究を行うとともに、関係機関、団体等との連携を図り、もって計画構想を推進し、地域経済の活性化への貢献を目指します。
- ZAOたいらぐら、クロスカントリーコース、グリーングラウンド、猿倉イベントパークなどの蔵王坊平アスリートヴィレッジを適正に管理・運営するとともに、合宿性の利便性向上のため必要な備品を整備します。

目的

- ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設（高地トレーニング）施設として指定を継続させながら、リハビリ施設を加えた蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設の利用促進や2025年東京世界陸上競技選手権大会等の国際大会の事前合宿誘致に取り組むことにより、本市におけるスポーツツーリズムとして交流人口の拡大及び市の競技力向上ひいては日本の国際競技力向上に寄与するため。
- 蔵王坊平アスリートヴィレッジを適正に管理・運営し、本市におけるスポーツツーリズムとしての交流人口拡大及び市の競技力向上ひいては日本の国際競技力向上に寄与するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点（高地トレーニング）施設として指定が継続され、ジュニアからトップアスリートまで幅広く利用されている状態 蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設が適正に管理運営され、幅広く右肩上がりで利用されている状態	N T C 指定が継続され、合宿補助金が活用されている状態 蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設が適正に管理運営され、利用されている状態	N T C 指定がロスアンゼルスオリンピックまで指定継続され、合宿補助金が活用されました。 蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設を適正に管理運営しました。
活動指標	中央競技団体を含めた合宿誘致活動	2 回	2 回
事業費（千円）		47,213	45,944

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、施設の適正な管理運営に努め、国際的にも認められる施設を目指します。
--

所属

健康推進課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつ
くります」
2-3 介護予防

施策

2-3-1 地域支援事業の充実

創生総合戦略

4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 地域支援事業の充実 介護予防と認知症施策の充実 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 地域支援事業の充実 地域での支え合い活動の充実

方針

介護予防事業や認知症施策の充実、地域での支え合いの仕組みづくりの構築に向けて取り組みます。

目標

1 介護予防の充実

地域支援事業における一般介護予防事業をはじめ、いつまでも元気に過ごせるよう社会参加を含めた介護予防のさらなる充実に努め、認定者数の抑制に繋がります。

2 認知症施策の充実

認知症基本法が成立し、共生社会の実現に向けて、国を挙げて取り組んでいくことが求められています。そのため、認知症地域支援推進員と連携し、認知症の人が安心して暮らせる地域づくりを進めるとともに、認知症予防等の様々な取組を充実させます。

3 地域での支え合い活動の充実

いつまでも住み慣れた地域で過ごしていくために、お互いに助け合いながら、通路除雪やごみ出し等の日常生活支援を行う仕組みづくりが求められています。そのため、生活支援コーディネーターが中心となって、元気な高齢者等の地域人材とのマッチングを行うなど、支え合い活動を充実させます。

実績

1 介護予防の充実

(1) 「運動をする会」(年間118回。延3,655人)や「元気塾」(年間10回。延100人)を開催する等、介護予防の取組を実施しました。また、「百歳体操」(44団体。住民主体で週1回実施)の実施地区に保健師等が定期的に訪問する等の支援を行いました。

2 認知症施策の充実

(1) 認知症地域支援員を配置し、認知症予防教室等の事業を実施しました。また、認知症初期集中支援チームを設置し、要介護認定を受けていない段階での介入を行い、医療や介護等の必要な支援につなげました。

3 地域での支え合い活動の充実

(1) 地域で実施するサロン活動等に対する支援を行うとともに、「介護予防・生活支援サポーター養成講座」等を開催し、担い手育成を実施しました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
生活支援サポーター数	人	10	57	—	—
要介護認定率	%	20.3	19.9	—	—

指標の変化に対する分析

生活支援サポーターの令和6年度実績は6年度中の生活支援サポーター登録者の人数を計上しましたが、令和7年度は令和7年度中に活動実績のある生活支援サポーター登録者としたため増加となりました。令和6年度実績は57人で令和7年度実績と同数でした。

要介護認定率については、介護予防事業や健康ポイント事業等の継続的な取組に参加する方が増え、身体機能の維持・向上につながっていることなどが減少した要因と考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

介護予防・生活支援サポーター養成講座の受講者の増加に向け、ボランティアポイントとしてインセンティブを付与する取組を推進します。

また、第10期介護保険事業計画（認知症施策推進計画を含む）を策定し、地域の多様な主体が関わる地域包括ケアシステムの構築を進めてまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	介護保険利用者負担軽減事業費	予算科目	01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・03高齢者福祉費
施策	2－3－1 地域支援事業の充実			創生総合戦略	該当なし

事業概要

社会福祉法人が実施する利用者負担の軽減に対し、補助を行います。

目的

低所得者の負担軽減を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		1,734	1,734

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

社会福祉法人と連絡調整を行い適正に支出します。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 健康推進課 事業 在宅高齢者支援事業費 予算科目 01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・03高齢者福祉費

施策 2－3－1 地域支援事業の充実 創生総合戦略 該当なし

事業概要

介護保険以外の各種在宅福祉サービス事業を実施します。

目的

在宅での生活を支援するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	在宅での生活が支援された状態	在宅での生活が支援された状態	在宅での生活を支援しました。
活動指標	各種サービスの種類	9 種類	9 種類
事業費（千円）		13,171	10,321

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

降雪量が少なく高齢者世帯除雪支援の費用が少なかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

高齢者が在宅で生活するためのサービスメニューの質の向上やわかりやすい周知広報を行います。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	介護保険特別会計繰出金	予算科目	01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・03高齢者福祉費
施策	2－3－1 地域支援事業の充実			創生総合戦略	該当なし

事業概要

介護保険特別会計へ繰り出しを行います。

目的

介護保険事業の実施に対する市負担分を介護保険特別会計に繰り入れるため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		622,024	573,023

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	高齢者施設等物価高騰対策支援事業費	予算科目	01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・03高齢者福祉費・
施策	2－3－1 地域支援事業の充実			創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～地域支援時用の充実 介護予防と認知症施策の充実

事業概要

高齢者施設等が受けるガソリン代、食材料費等の物価の高騰の影響を軽減し、安心して質の高い介護保険等サービスの安定的な提供を図るため、施設等を市内で運営する者に対し、補助金交付規則に基づいて高齢者施設等物価高騰対策支援金を交付する。

目的

物価高騰による影響を軽減し、高齢者施設等が安心して質の高い介護保険等サービス提供を継続して実施できるようにするため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	要件を満たした介護事業所等に対し支援金を支給する状態	要件を満たした介護事業所等に対し支援金を支給する状態	高齢者施設等が受けるエネルギー価格、食材料費等の物価の高騰の影響を軽減し、安心して質の高い福祉サービスの安定的な提供を図るため、対象施設等を市内で運営する者に対し支援金を交付しました。
活動指標	支援金支給割合	100 %	44.6 %
事業費（千円）		12,020	5,360

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

申請のなかった法人があり、予算額に対して実績額が少なくなったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

申請のなかった法人に対して再度周知を行います。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	一般介護予防事業費	予算科目	14介護保険特別会計・04 地域支援事業費・02一般介護予防事業費・01一般介護予防事業費
施策	2－3－1 地域支援事業の充実	創生総合戦略			4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 健康を支える環境づくりとこころの健康づくりの推進 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 地域支援事業の充実 介護予防と認知症施策の充実 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 地域支援事業の充実 地域での支え合い活動の充実

事業概要

65歳以上の方を対象とする介護予防事業を実施します。
 栄養教室、口腔教室、地域住民グループ支援事業、転倒予防教室、高齢者ふれあい事業、温泉デイサービス事業、水中ストレッチ運動事業、介護予防・生活支援サポーター養成事業、すこやか運動教室事業、運動をする会事業、毎日ウォーキング、元気塾事業、健康ポイント事業ほか

目的

介護状態にならないように、第1号被保険者に対し、介護予防事業を実施するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	介護予防事業を効果的に実施した状態	介護予防事業を効果的に実施した状態	地域支援事業による介護予防事業を取り組みました。
活動指標	一般介護予防事業数	13 種類	13 種類
事業費（千円）		31,186	26,566

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

地域資源などをうまく活用した介護予防事業を展開し、高齢者における心身の機能向上や、本人の生きがいや社会参加を通して地域で互いに支え合う環境づくりに取り組んでまいります。

所属

健康推進課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつ
くります」
2-4 公的医療保険

施策

2-4-1 国民健康保険等の適正な運営

創生総合戦略

該当無し

方針

予防に重点をおいた保健事業を実施することで、市民の自発的な健康づくりをサポートし、医療費の適正化を図ります。

目標

1 効果的な保健事業の実施

医療費や特定健診等データ分析に基づき、効果的な保健事業を実施し、健康づくりや疾病予防を市民に周知し、医療費の抑制を図ります。

また、国民健康保険における特定健康診査や後期高齢者医療における健康診査の受診率向上を図るため、わかりやすい受診勧奨通知や自己負担の無料化を行います。

2 ジェネリック医薬品利用率の向上

ジェネリック医薬品の利用を促進することで、市民の自己負担の軽減および医療費抑制を図ります。また、利用率向上のため、ジェネリック利用差額通知等の啓発を行います。

実績

1 効果的な保健事業の実施

(1) 被保険者の健康増進のため、かみのやま健康ポイント事業を取り入れた健康講座などの各種健康づくり事業、人間ドック等を実施しました。また、生活習慣病を中心にした疾病予防に向けて、メタボリックシンドロームの該当者や予備軍を減少させるため、特定健康診査、特定保健指導を無料で実施しました。未受診者に対しては、個別に受診勧奨の通知を送付しました。

2 ジェネリック医薬品利用率の向上

(1) レセプト点検により医療費適正化を推進し、医療費通知及びジェネリック医薬品差額通知による医療費削減の取組や適正受診の啓発を行うことにより、国保事業への理解と協力を得ながら事業の推進をしました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
特定検診受診勧奨者の受診率	%	50	52	—	—
ジェネリック医薬品利用率	%	88	90	—	—

指標の変化に対する分析

特定健康診査については、受診率を向上させるための県モデル事業の取組や、専門職による疾病の早期発見・治療を目指した受診勧奨もあり、少しずつですが年々増加しており52%に達しました。ジェネリック医薬品利用率については、昨年度より2%上昇し90%となりました。国の目標値80%は超えていますが、県の平均の92%には及びませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

特定健康診査受診率を向上させるため、未受診者の傾向等を分析し、積極的に受診勧奨を行います。また、受診済者には健康年齢通知を送付し、自身の健康への関心を深めてもらうきっかけづくりや、医療費適正化の推進、医療費削減の取組も継続してまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 健康推進課 事業 国民健康保険特別会計繰出金 予算科目 01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・01社会福祉総務費

施策 2－4－1 国民健康保険等の適正な運営 創生総合戦略 該当なし

事業概要

国民健康保険制度により、国民健康保険特別会計へ繰り出します。

- 1 国民健康保険基盤安定化分 171,228千円
- 2 職員給与等 43,510千円
- 3 出産育児一時金等 2,667千円
- 4 財政安定化分 35,083千円
- 5 事務費分 17,000千円
- 6 産前産後保険料繰入金 40千円

目的

国民健康保険制度に基づき、一般会計より適正な繰り出しを行うため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		269,528	251,031

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	後期高齢者医療事業費	予算科目	01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・03高齢者福祉費
施策	2－4－1 国民健康保険等の適正な運営			創生総合戦略	該当なし

事業概要

後期高齢者の療養給付費を山形県後期高齢者医療広域連合に負担金として支払います。

目的

後期高齢者の療養給付費を山形県後期高齢者医療広域連合に負担金として支払い、適正な運営を維持するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標			
活動指標			
事業費（千円）		477,168	468,667

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 健康推進課 事業 後期高齢者医療特別会計繰出金 予算科目 01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・03高齢者福祉費

施策 2－4－1 国民健康保険等の適正な運営 創生総合戦略 該当なし

事業概要

後期高齢者医療制度により、後期高齢者医療特別会計へ繰出をします。

- 1 基盤安定繰出金 121,501千円 国の制度による低所得者への保険料軽減措置に伴う県及び市町村の財源補填（県3/4、市1/4の負担。金額は広域連合積算）
- 2 事務費繰出金 23,487千円 均等割10%+高齢者人口割45%+人口割45%（金額は広域連合積算）
- 3 その他繰出金 8,437千円

目的

後期高齢者医療制度に基づき、一般会計より適正な繰り出しを行うため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		153,011	140,627

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	特定健康診査等事業費	予算科目	02国民健康保険特別会計・04 保健事業費・01特定健康診査等事業費・01特定健康診査等事業費
施策	2－4－1 国民健康保険等の適正な運営			創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 疾病予防の推進

事業概要

被保険者に対し、特定健康診査を実施し、対象者に特定保健指導を行います。

目的

無症状のうちに早期に疾病を発見し、適切な治療を促すことで生活習慣病による死亡を減少させ、健康寿命の延伸を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	特定健康診査・特定保健指導の実施者が増加している状態	被保険者が特定健康診査を受診し、必要な特定保健指導を受けている状態	被保険者が特定健康診査を受診し、必要な特定保健指導を受けました。
活動指標	未受診者に対する受診勧奨回数	2 回	2 回
事業費（千円）		73,074	44,950

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費は対象者の60%程度を計上しています。被保険者数が減少しているため、受診者数も減少していますが、受診率は2%増の52%となりました。また、未受診者の多くは医療機関に通院していることがわかりました。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、受診勧奨事業を民間事業者に委託しながら、より効果的な取組を実施するとともに、通院歴のある未受診者については、県が実施する「みなし健診事業」に取り組むなどし、受診率の向上を図ります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	健康づくり推進事業費	予算科目	02国民健康保険特別会計・04 保健事業費・02保健事業費・01保健衛生普及費
施策	2－4－1 国民健康保険等の適正な運営			創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯を通じた健康づくりの推進 疾病予防の推進

事業概要

被保険者に対し、保健指導や健康教育を実施し、健康づくりを促進します。

目的

被保険者の健康意識を高めるとともに、生活習慣病の発症及び重症化を予防し健康維持・増進、健康寿命の延伸を図り、医療費の適正化を推進するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	健康づくり事業による、被保険者の健康づくり意識の高揚及び参加者が増加している状態	被保険者の健康づくりに関する意識が増す状態	被保険者が健康づくり事業に参加して、意識の高揚が図られました。
活動指標	医療費通知送付対象月数	12 月	12 月
	健康ポイント事業と連動した教室等の開催回数	19 回	19 回
事業費（千円）		10,313	9,141

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、健康づくり教室等の気軽に参加できる事業を開催・周知するとともに、ジェネリック薬品差額通知などにより医療費に対する関心を深めていきます。

所属

福祉課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつ
くります」
2-5 地域福祉

施策

2-5-1 地域で支え合う社会の実現

創生総合戦略 該当無し

方針

市民による多様な地域福祉活動が実践されるよう、福祉に対する理解を高めながら関係団体との連携を強化します。

目標

1 市民が安心して相談できる環境づくり

民生委員・児童委員の研修会を開催するなど、行政と住民とのつなぎ役である民生委員・児童委員のさらなる知識の向上を図ることで、市民にとって、安心して相談できる環境づくりを進めます。

2 福祉関係団体の連携強化と支え合う社会の実現

福祉大会等を通して、社会福祉協議会、更生保護団体、結婚サポーター、福祉施設等と連携を強化し、地域で支え合う社会の実現に向けた意識を高めます。

実績

1 市民が安心して相談できる環境づくり

(1) 3年に1度の改選期の年であったため、市主催の新任民生委員・児童委員研修会を12月に開催しました。また市主催全体研修会では、外部講師を招いて夏と冬2回開催し、民生委員・児童委員としての知識の向上に努めました。

2 福祉関係団体の連携強化と支え合う社会の実現

(1) 社会福祉協議会に運営事業補助金を交付し福祉事業の推進を支援しました。また、福祉大会や戦没者追悼式を通して、社会福祉協議会、身体障がい者福祉協会、福祉施設等と連携し、市民の福祉に関する意識を高めました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
民生委員・児童委員を対象とした研修会の参加者割合	%	83	85	—	—
福祉関係大会等の参加者数	人	230	270	—	—

指標の変化に対する分析

参加者について、令和6年度と比較して福祉大会の参加者は15%、戦没者追悼式の参加者は2%ほど増加しました。戦没者追悼式については、戦後80年の節目の大会であったこと、また、福祉大会では、注目度の高い講師の講演だったため、参加者の増加につながったと考えられます。民生委員・児童委員研修会参加率がアップしたのは、研修会の日程を早めに決定し周知の徹底を図った結果と考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

社会福祉協議会の福祉事業を支援するとともに、関係団体との連携を強化し、市民による多様な地域福祉活動に関する理解を高められるよう、福祉大会等の開催を推進します。また、民生児童委員が円滑に活動できるよう支援します。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	福祉課	事業	社会福祉関係団体助成費	予算科目	01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・01社会福祉総務費
施策	2－5－1 地域で支え合う福祉の充実			創生総合戦略	該当なし

事業概要

被害者支援センターやまがたに負担金を交付します。県更生保護事業協会賛助金、社会福祉協議会運営及び事業補助、寿荘改修工事補助、市内社会福祉関係団体（遺族会、更生保護女性会、保護司会、理容組合）への補助金を交付します。

目的

福祉関係団体の連携強化と福祉意識の向上のため

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	福祉関係団体の活動が促進されている状態	福祉関係団体の活動が促進されている状態	福祉関係団体に補助金を交付し、活動を支援しました。
活動指標	補助をしている福祉団体数	6 団体	6 団体
事業費（千円）		31,685	31,685

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

市民の福祉意識を向上させるため福祉関係団体の活動を促進し、補助金交付を適正に実施します。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	福祉課	事業	社会福祉総務費	予算科目	01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・01社会福祉総務費
施策	2－5－1 地域で支え合う社会の実現			創生総合戦略	該当なし

事業概要

福祉大会を実施します。戦没者追悼式、福祉バスの運行の委託を行います。
 出会いから結婚に至るまでの継続的な支援を行なうための下記の事業を実施します。

- 1 上山市結婚サポーター（仲人）の活動支援
- 2 やまがたハッピーサポートセンターとの連携
- 3 結婚新生活支援事業

目的

社会福祉を推進し、地域で支え合う福祉の実現を目指すため。
 少子化対策として、本市の未婚化・晩婚化を改善し、結婚を応援する機運の醸成と結婚につながる出会いの場を創出するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	福祉関係大会に多くの市民が参加するよう、実行委員会を開催し内容を検討している状態 結婚支援に携わる個人・団体の活動が盛んになっている状態	福祉関係大会実行委員会を開催し、個人・団体の活動が盛んになっている状態	結婚支援に携わる個人・団体の活動（お見合いの設定・イベントの開催）が盛んになりました。山形市及び南陽市と広域連携婚活事業に関する協定を締結し、広域的な結婚支援を推進します。 福祉関係大会実行委員会を開催し、上山市戦没者追悼式には約120人、また上山市福祉大会については、約150人が来場しました。
活動指標	福祉関係大会実行委員会の開催数	4 回	1 回
	結婚サポーター情報交換会開催回数	12 回	12 回
事業費（千円）		26,515	23,349

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

福祉大会実行委員会は、事前にアンケートを実施し意見集約を行った上で開催したことにより1回で十分だったためです。事業費は、福祉バス及び日赤救援車購入費及び結婚新生活支援事業の申請者が予想よりも下回ったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

やまがたハッピーサポートセンター、結婚サポーター、山形市及び南陽市と連携し、結婚を望む方の支援を行います。関係機関と連携しながら、参加したくなる、また参加しやすい福祉関係大会を開催していきます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 福祉課 事業 民生委員・児童委員活動費 予算科目 01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・01社会福祉総務費

施策 2－5－1 地域で支え合う社会の実現 創生総合戦略 該当なし

事業概要

民生委員・児童委員の活動支援のため下記の事業を実施します。

- 1 活動費及び連合協議会運営補助金を交付（県委託金）
- 2 円滑な改選のため民生委員推薦会の開催
- 3 民生委員・児童委員の資質向上のための研修会を開催

目的

社会福祉を推進し、地域で支え合う福祉の実現を目指すため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	民生委員・児童委員の地域における相談等の活動が促進されている状態	民生委員・児童委員の相談活動が促進されている状態	民生委員・児童委員の相談活動が促進されました。
活動指標	民生委員推薦会の開催回数	3 回	6 回
	民生委員・児童委員全員対象研修会の開催回数	2 回	2 回
事業費（千円）		7,994	7,339

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

令和7年度は民生委員・児童委員の3年に1回の一斉改選があった年で、地区からの推薦時期により都度推薦会を開催する必要があったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

活動費及び連合協議会運営補助金を交付するとともに、民生児童委員独自の研修会の開催を支援し、民生委員・児童委員が円滑に地域での相談活動等を行えるよう支援します。

所属

福祉課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつ
くります」
2-6 高齢者福祉

施策

2-6-1 高齢者の生きがいと安心な暮らしの実現

創生総合戦略 該当無し

方針

高齢者が自分の知識や技術を活かしながら生きがいを持って活動・交流できる場を充実させ、ひとり暮らし高齢者等の孤独・孤立感を緩和し、安全・安心に暮らせる社会を推進します。

目標

1 高齢者の就労とボランティア活動の支援

高齢者の知識や経験を活かせる就労やボランティア活動を支援して、高齢者の社会参加や交流の場を提供します。

2 高齢者の安心な暮らしの支援

高齢者の孤独・孤立感を感じることなく地域で安全・安心な暮らしを続けていくため、配食・安心見守りサービス事業等の実施など、地域近隣との交流を継続できる取組を支援していきます。

実績

1 高齢者の就労とボランティア活動の支援

(1) シルバー人材センターに補助金を交付して活動を支援し、生きがい就労を促進しました。また、高齢者サロンの参加については、令和6年度よりSNS機能を使いイベント等の周知を図りました。

2 高齢者の安心な暮らしの支援

(1) 社会福祉協議会、シルバー人材センターと連携し、高齢者の配食・見守りサービスを実施するとともに、関係機関や協力団体等による見守りネットワーク等により、高齢者が安全・安心に暮らすための支援を進めました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
高齢者サロン参加者数	人	4,354	4,297	—	—
配食・見守りサービス利用者数	人	89	81	—	—

指標の変化に対する分析

講師の都合により開催できないイベントが一定期間あったため、高齢者サロン参加者はゆるやかな減少傾向となったことが考えられます。また、配食・見守りサービスについては、申込者よりも施設入所や死亡による減が多いためです。

目標の実現に向けた今後の取組

元気な高齢者の交流と生きがいを持てる場所としてのシルバー人材センターの活動を支援します。常設高齢者サロンについては、魅力あるイベントの実施や周知に努め参加者の増加を図ります。また、関係機関や民生児童委員等に安心見守りサービス利用の支援体制や効果を説明して利用を促す働きかけを行います。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	市民生活課	事業	国民年金事務費	予算科目	01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・04国民年金費
施策	2－6－1 高齢者の生きがいと安心な暮らしの実現	創生総合戦略	該当なし		

事業概要

来庁者への適切な年金情報を提供するほか、市報・ホームページを活用し国民年金制度を周知します。また、年金事務所と連携して収納率向上を図ります。

目的

市民への年金制度周知を強め、国民年金の財源である年金保険料の収納率向上により老後の健全な生活基盤の確保に資するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標			
活動指標			
事業費（千円）		3,409	3,112

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

市報やホームページで情報提供を行い、受給資格取得手続きのため制度案内を行ってまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 福祉課 事業 高齢者福祉事業費 予算科目 01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・03高齢者福祉費

施策 2－6－1 高齢者の生きがいと安心な暮らしの実現 創生総合戦略 該当なし

事業概要

シルバー人材センターや老人クラブ、地区敬老事業などへの活動支援と、老人ホーム入所措置（高齢者虐待による入所を含む）を行います。

目的

高齢者の生きがいのための活動の場を充実し、住み慣れた地域で生涯安全・安心な暮らしができるようにするため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	高齢者が生きがいを持ちながら、安全・安心に暮らしている状態	高齢者が生きがいを持ちながら、安全・安心に暮らしている状態	各団体へ補助金を交付し活動を支援しました。また、措置申出者の入所を進めるとともに、関係機関と連携し速やかに高齢者虐待からの保護入所を行い安全・安心な暮らしを確保しました。
	まじゃれのイベント広報に係る市公式LINE掲載回数	10 回	12 回
活動指標	シルバー人材センター入会説明会の広報回数	12 回	12 回
事業費（千円）		130,934	124,431

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

まじゃれのイベント広報に係る市公式LINE掲載回数について、月1回掲載することができたからです。

目標の実現に向けた今後の取組

高齢者の就労・生きがいの場となる活動を支援するとともに、関係機関と連携し、高齢者の社会参加の促進および安全の確保を図ります。